



LONDON 2012

●具体例(表2参照) シミュレーション

例えば、女子においてアジアのA国48kg級の選手を例にとってシミュレーションを行う。

48kg級においてランキング14位までに出場枠が与えられるが、1位、2位、4位に日本人選手がランキングされている。同様に上位にフランス、ドイツ、韓国がそれぞれ2人、ロシアが3人、ランキングに入っている。順位決定条件としてランキングでは各国最大1名なので日本、フランス、韓国、ロシアは複数名がランキング上位にいても、1名しかカウントされない。複数名の場合は1人を除いて削除され、実際は21位までが14位の出場枠となる(その他の階級も同様)。

表2のランキングリストでは、48kg級においてA国選手は26位(19位)でランキングによる出場枠から外れる。次いで、表1における大陸出場資格枠での振り分けがされる。7階級において枠外で階級に関係なく順位が高い方から8名が選出され、選出条件としては、ランキングで出場枠を獲得している国を除いて、各階級で最大2カ国の選手が大陸枠となる。

最初に52kgの①KAZ選手が獲得する。次いで、52kg級の②TPE選手、57kg級の③PRK選手、48kg級の④TPE選手、63kg級の⑤MGL選手、78kg級の⑥KAZ選手、⑦TPE選手が獲得。52kg級のA国PRK選手、78kg級のMLG選手は順位が高いのだが、それぞれの階級で既にアジア枠を2人が獲得しているため、ランキング上位でも大陸枠を獲得する事ができない。残る1枠は48kg級のA国選手が獲得することになる。

以上のシミュレーションが全体の出場枠の決定方法である。

表2. IJFランキング(女子)のシミュレーション

	48kg級	52kg級	57kg級	63kg級	70kg級	78kg級	78kg超級
1	日本	日本	日本	日本	FRA	日本	CHN
2	日幸	日幸	UZB	日幸	CHN	FRA	日本
3	FRA	日幸	FRA	FRA	日本	GER	日幸
4	日幸	CUB	RUS	ITA	ITA	KOR	CHN
5	KOR	ESP	KOR	ROU	FRA	ITA	RUS
6	FRA	FRA	ITA	RUS	CUB	GBR	SLO
7	RUS	FRA	USA	SLO	KOR	ITA	FRA
8	GER	KOR	GBR	GER	GER	ROU	EGY
9	KOR	RUS	AZB	GBR	GER	CHN	KOR
10	BUL	GER	FIN	CHN	USA	EGY	GER
11	RUS	ITA	ROU	KOR	UZB	COL	GBR
12	RUS	GRE	CHN	KAZ	RUS	RUS	CUB
13	GRE	GBR	CZE	BUL	RUS	HUN	BLU
14	GER	CZE	GRE	CUB	ITA	FIN	ROU
15	USA	UZB	NED	EGY	GRE	CAN	HUN
16	FIN	AZE	③PRK	HUN	CZE	AUS	GEO
17	ROU	CHN	CAN	CAN	GBR	⑥KAZ	USA
18	ITA	①KAZ	AUS	⑤MGL	EGY	⑦TPE	CAN
19	CHN	②TPE	SLO	USA	CAN	MLG	AUS
20	NED	A	AUT	AUT	AUT	SLO	AUT
21	COL	PRK	UKR	CRO	KSA	UKR	SUI
22	HUN	CAN	EST	UKR	EST	SUI	UKR
23	④TPE	AUS	SUI	LTU	UKR	KSA	SEN
24	SLO	UKR	LTU	ALG	SEN	LTU	LUX
25	BLU	ALG	CRO	SUI		ALG	EST
26	⑥A	CRO	KSA	SEN	LUX	EST	LTU



国際柔道連盟60周年記念パーティ

国際柔道連盟(IJF)が本年、創立60周年を迎えた。その記念祝賀会が、マリウス・ビゼール会長をはじめIJF役員、各国の選手、コーチなど、柔道関係者約600名出席のもと、8月21日19時30分よりパリの中心部オペラ座で盛大に開催された。祝賀会では、IJF役員によって様々な賞が柔道家、柔道関係者へ授与された。



IJF60周年記念式典主な受賞者

《ベスト柔道家》※現時点

Mr. Rishod SOBIROV (ウズベキスタン)
上野順恵氏(三井住友海上)

《歴史上最も輝いた柔道家》

Mr. David DOUILLET (フランス)
谷亮子氏(参議院議員)

《ベストコーチ》

Mr. Andrey SHTURBABIN (ウズベキスタン)
徳野和彦氏(コマツ)

《柔道に人生をささげた人物》

嘉納治五郎師範

《ゴールドTVパートナーズ》

㈱フジテレビジョン、Canal (フランス)、
Esporte Interativo (ブラジル)

《ゴールドマーケティングパートナー》

㈱博報堂DYメディアパートナーズ

《世界に柔道の普及・発展に貢献した団体》
全日本柔道連盟

上記含め、21種類の賞が授与された。

東日本大震災復興支援 日仏対抗親善柔道大会

本大会は、3月11日に発生した東日本大震災後に、フランス柔道連盟ルージュ会長より上村春樹会長に、「日本対フランスの柔道の親善大会を開催し、この収入を被災地の柔道関係者の支援のために寄付をしたい」との提案があった。これをきっかけに、東日本大震災復興支援の一環として、フランス柔道連盟が主催し、9月23日にフランス・パリのベルシー体育館にて本大会が開催された。当日は約4,000人が大会を観戦し、入場料の一部が被災された柔道関係者の方々に義援金として寄付される予定である。大会結果は7対7の引き分けではあったが、復興支援のために日本選手団は一丸となり、皆真剣に試合に臨んだ。結果は次の通り。

【結果】

《第1部》

- 48kg級
浅見 八瑠奈 ○一本勝ち(GS背負投) ジョシネ
- 60kg級
平岡 拓晃 優勢勝ち(技あり・内股) ○ ノワール
- 52kg級
西田 優香 優勢勝ち(有効・大外刈) ○ ボナ
- 66kg級
海老沼 匡 ○一本勝ち(合せ技) ドラギン
- 57kg級
佐藤 愛子 優勢勝ち(有効・払巻込) ○ ハビア
- 73kg級
中矢 力 ○一本勝ち(腕挫十字固) ダルベルト
- 63kg級
上野 順恵 ○一本勝ち(合せ技) アグベニュー

《第2部》

- 81kg級
高松 正裕 優勢勝ち(僅差) ○ クレルジェ
- 70kg級
田知本 暹 一本勝ち(上四方固) ○ エマヌ
- 90kg級
西山 大希 ○一本勝ち(大外刈) ビュッフエ
- 78kg級
緒方 亜香里 一本勝ち(合せ技) ○ チュメオ
- 100kg級
穴井 隆将 ○一本勝ち(GS内股) マレ
- 78kg超級
田知本 愛 ○一本勝ち(GS払腰) モンディエール
- 100kg超級
鈴木桂治 一本勝ち(横四方固) ○ バタイユ